

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称（製品名）	レディーミクストコンクリート 普通コンクリート 軽量コンクリート 舗装コンクリート 高強度コンクリート モルタル その他
会社名	宝ヶ池建材 株式会社
住所	京都府京都市左京区静市野中町398-1
担当部門	技術課 試験
電話番号	075-741-2132
FAX番号	075-741-1388
緊急連絡電話番号	-----

推奨用途及び使用上の制限  
建築及び土木構造物等の材料として用いられる。

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

健康有害性：皮膚腐食性 区分1  
眼に対する重篤な損傷性 区分1

## GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：危険

危険有害性情報：H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷  
H314 重篤な目の損傷

注意書き：

- [安全対策] P264 取扱後は手などをよく洗うこと。  
P280 保護手袋、保護衣、保護眼鏡を着用すること。
- [応急措置] P301+P330+P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。  
皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。  
P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。  
P310 直ちに医師に連絡すること。  
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- [保管] 部外者が触れないような措置をし、硬化する前に使用すること。
- [廃棄] P501 国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
- [その他] レディーミクストコンクリートの材料にフライアッシュが含まれる場合、フライアッシュ単味にばく露のおそれはないが、フライアッシュには、飲み込むと有害のおそれ、遺伝性疾患のおそれの疑い、発がんのおそれ、生殖能又は胎児への悪影響のおそれ、臓器の障害（呼吸器系）、臓器の障害のおそれ（全身毒性、消化器）長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害（呼吸器系、免疫系、腎臓）、飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれの危険有害性情報があるので注意すること。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名：レディーミクストコンクリート

成分及び含有率：

含有成分	含有率 (wt%)	備考
ポルトランドセメント*	最大 50	3CaO・SiO <sub>2</sub> , 2CaO・SiO <sub>2</sub> , 3CaO・Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 等

注) ※；ポルトランドセメントに、酸化マンガン（CAS番号：1344-43-0）が1wt%未満含まれる。

CAS番号及び官報公示整理番号(化審法)：

含有成分	CAS番号	官報公示整理番号(化審法)
ポルトランドセメント	65997-15-1	—
高炉スラグ*	65996-69-2	—
フライアッシュ**	68131-74-8	—

注) ※；高炉スラグは、高炉セメント又は混和材として使用した場合の含有成分。  
\*\*；フライアッシュは、フライアッシュセメント又は混和材とした場合の含有成分。  
・特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律（化学物質排出把握管理促進法）の第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質に該当しない。

## 4. 応急措置

吸入した場合：レディーミクストコンクリートを吸入することは考えられないが、体調が優れない場合は、新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合：速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療処置を受ける。  
眼に入った場合：速やかに清浄な水で最低15分洗眼したのち、医療処置を受ける。  
飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄したのち、医療処置を受ける。  
被災者の意識が朦朧としている場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに医療処置を受ける。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤：不燃物質であるので必要としない。  
使ってはならない消火剤：不燃物質であるので必要としない。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置：回収作業には、保護手袋、保護長靴、保護眼鏡、マスク等の保護具を着用する。  
環境に対する注意事項：濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとる。  
封じ込め及び浄化の方法及び機材：漏出した場合には、スコップ等により回収し、廃棄するまで土のう袋等で保管する。やむを得ず床面等に残ったものは、固化する前に水で洗浄する。洗浄水は回収し、中和処理等により適切に処理する。回収物や回収した洗浄水は、「13. 廃棄上の注意」に従い、廃棄又は排水する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

技術的対策：「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する。  
安全取扱注意事項：みだりに飛び散らないように、型枠の中で使用すること。保護手袋、保護衣、保護眼鏡を着用すること。取扱後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。  
接触回避：アルカリ性を示すため、酸性の製品との接触を避ける。  
アルミニウム、アンモニウム塩と反応するので接触を避ける。凝結が遅延するので糖類との接触を避ける。

## 保管

安全な保管条件：保管しない。  
安全な容器包装材料：保管しないため、安全な容器包装材料はない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等：該当しない  
設備対策：型枠の中で使用する。

## 保護具

呼吸用保護具：必要に応じて保護マスクを着用する。  
手の保護具：手に接触する恐れがある場合、保護手袋を着用する。  
眼の保護具：眼に入る恐れがある場合、保護眼鏡やゴーグルを着用する。  
皮膚及び身体の保護具：必要に応じて保護長靴、保護衣等を着用する。